

平成28年度★新入生学外研修★

去る、平成28年4月16日(土)に大学1年生(新入生)を対象とする学外研修を実施しました。当日は前夜の熊本地震の影響を受け、公共交通機関に大きく遅れが生じた中での実施となりましたが、学生を乗せたバスはまず「いのちのたび博物館」へ、1時間ほどで到着。入館するとまず自然史ゾーンへ、ティラノザウルズなどの恐竜の骨格標本が数多く目に飛び込んできました。地球誕生から現在に至る自然と生命の歴史に学生の皆さんは圧倒されていました。続く歴史ゾーンでは、中国や朝鮮に近く、本州と九州の接点に位置する北九州地域の歴史やそこで営まれた人々の暮らしの変遷を学ぶことができました。特に弥生時代復元住居から昭和30年代住宅の違いに学生の皆さんは興味津々の様子でした。



いのちのたび博物館と門司港レトロに行ってきました！

【参加学生の声】

- 地球誕生から現在に至る自然と生命の歴史について学ぶ事ができました。地球の元の姿や地学現象など自分が住んでいる地球には様々な要因があり、今の姿になったのだと改めて知る事が出来ました。
- 門司港レトロは古き良き時代と現代が融合した街。レトロエリアには大正、昭和のモダンな建物が今でも残っており、当日の雰囲気は今でも感じられます。古い物と新しい物の織りなす景観調和は古くもあり、新しくもある。そんな不思議な魅力があります。

最後に、今回の新入生学外研修への参加人数は、655名でした。部活・法事・家族旅行等による欠席に加え、熊本地震の影響により参加が困難な学生が出た影響で、参加率は全1年生の64.9%と当初予想より低くなりましたが、参加学生の殆どが新しく出来た友達と一緒に楽しそうに行動をしている様子が窺えて安心しました。

学生部が主管する研修としては今年度が最後となりましたが、大学に入ったばかりの学生にとって、友達作りを目的として実施してきた学外研修の意義は大きいものと自負しております。(学生課)